

趣味日语：SOS的起源 PDF转换可能丢失图片或格式，建议  
阅读原文

[https://www.100test.com/kao\\_ti2020/146/2021\\_2022\\_\\_E8\\_B6\\_A3\\_E5\\_91\\_B3\\_E6\\_97\\_A5\\_E8\\_c105\\_146460.htm](https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E8_B6_A3_E5_91_B3_E6_97_A5_E8_c105_146460.htm) SOSは、国的に使用されている遭信号だ。SOSの起源について、これは「われらの船を救え（Save Our Ship）」という文章の三つの文字をつなぎ合わせてSOSにした、というがあるが、これはいだ。SOSには何の意味もない。モールス符号の中で最もでわかりやすい信号を、み合わせて作っただけ。モールス符号で、Sは……、Oは。だから、つないでSOSはすれば、………になる。これならば信号にれない人にも打てるし、受信する方もまぎらわしくない。こうして明のためにSOSが生まれた。SOSを最初に打したのは、一九一二年、北大西洋で山と突して沈没した豪客船タイタニック号だ。それまでの遭信号はCQDと信していたのだが、タイタニック号の女航海の直前に新しい条が作られてSOSに更された。そのため、タイタニック号はSOSの最初の信者となったわけ。译文对照：SOS是国际使用的遇难信号。关于SOS的起源，有一种说法，说这是“救救我们的船（Save Our Ship）”这句话开头的三个字组成的。但这种说法是不对的。SOS没有任何意思。只是莫斯码中最简单易懂的信号的组合。莫斯码中，S是……，O是，于是连起来SOS就是………了。这样一来，不习惯无线电信号也可以打，接受信号的人也不麻烦。因为这样简单明了，SOS就诞生了。最早发出SOS信号的，是1912年在北大西洋与冰山相撞而沉没的豪华客船泰坦尼克号。这之前的遇难信号都是发CQD，在泰坦尼克号首航不久

前才变更为SOS.所以，可以说泰坦尼克号是SOS做早的发信者。 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 [www.100test.com](http://www.100test.com)